

1 山形県・東北・全国の交通事故

区分	山形県			東北			全国			
	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数	
令和3年	3,184	24	3,760	15,792	207	18,651	305,196	2,636	362,131	
令和2年	3,328	30	3,975	16,552	242	19,862	309,178	2,839	369,476	
前年比較	増減数	△144	△6	△215	△760	△35	△1,211	△3,982	△203	△7,345
	増減率	△4.3	△20.0	△5.4	△4.6	△14.5	△6.1	△1.3	△7.2	△2.0
3年1日平均	8.7	0.1	10.3	43.3	0.6	51.1	836.2	7.2	992.1	

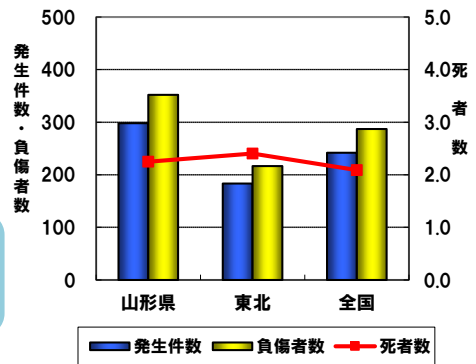
注) 令和3年の全国及び東北の発生件数、死者数、負傷者数は速報値(計上数)

○人口10万人当たりの発生状況

	山形県	東北	全国
発生件数	298.1	183.4	241.9
死者数	2.2	2.4	2.1
負傷者数	352.1	216.6	287.1

山形県では、物件事故を含めると約2万5,000件発生しており、免許保有者の約29.6人に1人の割合で交通事故が発生している。

〔件・人〕 人口10万人当たりの発生状況 〔人〕



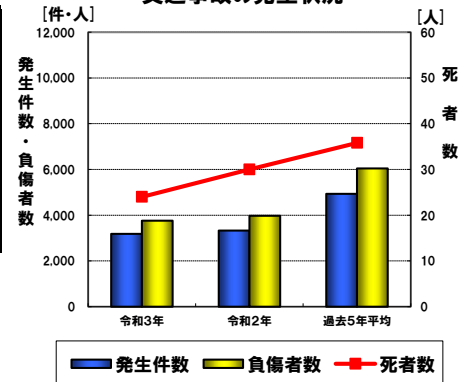
2 令和3年中の交通事故

(1) 交通事故の発生状況

	令和3年	前年比		過去5年平均	
		増減数	増減率(%)	(H28~R2年)	増減率(%)
発生件数	3,184	-144	-4.3	4,933.8	-35.5
死者数(24H)	24	-6	-20.0	35.8	-33.0
死者数(30D)	3	-1	-25.0	5.6	-46.4
負傷者数	3,760	-215	-5.4	6,044.6	-37.8

注) 死者数(24H)は24時間死者、死者数(30D)は、24時間経過後30日以内死者

交通事故の発生状況



(2) 交通死亡事故の特徴

注: 数字は死者数

	令和3年	構成率	令和2年	前年比	
					全死亡事故
幹線道路	17	70.8%	17	0	
高齢以外ドライバー	15	62.5%	19	△4	
高齢ドライバー	9	37.5%	11	△2	
高齢死者	16	66.7%	19	△3	
状態別	歩行者	6	25.0%	10	△4
	自転車	1	4.2%	4	△3
	二輪車	1	4.2%	1	0
	四輪車等	5	20.8%	3	2
	同乗者	3	12.5%	1	2
事故類型別	人対車	7	29.2%	10	△3
	車両相互	14	58.3%	14	0
	正面衝突	8	33.3%	3	5
	出会い頭	1	4.2%	6	△5
車両単独	3	12.5%	6	△3	
県外者事故	2	8.3%	4	△2	

交通死亡事故の特徴

◆ 死者数は、統計の残る昭和23年以降最少。

◆ 幹線道路での発生比率は70.8%と増加。

◆ 高齢ドライバーによる死者数は減少したが、構成率で全死者の4割に迫る。

◆ 高齢死者は減少したが、構成率で全死者の約7割を占める。

◆ 事故類型別では、人対車両・車両単独は減少し、車両相互は同数。出会い頭事故による死者が激減したが、正面衝突による死者が増加。